

処遇改善加算に係る『見える化』要件について

大谷株式会社

当社では、下記の職場環境の改善に向けた取り組みを実施し、処遇改善加算の取得をしております。

区分	内容	取り組み
入職促進に向けた取り組み	法人や事業所の経営理念や支援方針、人材育成方針 その実現のための施策、仕組みなどの明確化	『地域密着型福祉医療の促進』と『長期雇用、キャリアアップ支援』を理念として掲げ、経営者と職員が対等な立場で意見交換できる場を設け、理念の理解、実現に向けた具体的な取り組みについて協議を行っています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	施設内研修の実施及び、外部研修参加の促し、資格取得の支援を行っている。
両立支援・多様な働き方の推進	有給休暇が取得しやすい環境の整備	毎月シフト表の作成の中で従業員より、有給の希望を確認している。
腰痛を含む心身の健康管理	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	各施設マニュアル作成し、体制を整えている。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	『カイポケ』を導入し、請求業務の業務量の縮減を図っている。
	5S活動などの実践による職場環境整備	毎日の清掃業務実施とその中で整理整頓を図っている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	日々、ミーティングを行い、業務改善、最適化を図っている。